

様式第3（第6条関係）

# 特定施設の種類及び能力ごとの数 特定施設の使用方法 変更届出書

平成 年 月 日

一 関市長様

届出者 住 所  
氏名・名称  
代 表 者 印  
電 話

振動規制法第8条第1項の規定により、特定施設の種類及び能力ごとの数  
特定施設の使用方法  
の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		整理番号						
工場又は事業場の所在地		受理年月日						
		施設番号						
		審査結果						
		備 考						
特定施設の 種類	型式	公称 能力	数		使用開始時刻		使用終了時刻	
			変更前	変更後	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)

- 備考 1 特定施設の種類及び能力ごとの数又は特定施設の使用方法に変更がある場合であっても、振動規制法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種類については、記載しないこと。
- 2 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 3 印の欄には、記載しないこと。
- 4 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 5 氏名（法人にあってはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあってはその代表者）が署名することができる。

別紙

**振動の防止方法** [該当するものに または( )内に記入のこと]

1 振源対策

固定基礎

弾性基礎

吊り基礎

低振動機械機器

配置による防振

その他( )

特になし

2 防振のための溝

あり 深さ( ) m なし

3 その他の振動防止対策

( )